



レンズステーション

- Sony E マウント -

取扱説明書

== 目次 ==

チャプター1 概説	3
1. 概説	3
2. 推奨されるシステム仕様	4
3. USB デバイス	4
4. プログラムの使用準備	5
 チャプター2 プログラムの使用	 6
1. レンズの接続設定	6
2. ファームウェア更新	7
3. AF 調整設定	9
4. 絞りの設定	9
5. MF 感度設定	11
6. レンズステーションの情報	11

CHAPTER1 概説

1. 概説

ユーザーは Samyang Sony E マウント AF レンズのためにファームウェア更新、AF 調整設定、絞りの設定、MF 感度設定をすることができます。

レンズファームウェア更新

ファームウェアの最新バージョンは Samyang のホームページからダウンロードすることができます。

AF 調整設定

レンズの AF は±4 の幅で調整可能です。

絞りの設定

ユーザーは絞りの操作位置を調整できます。

MF 感度設定

MF モードのフォーカス動作はスロー、ノーマル、ファーストに設定できます。

注意事項！

このソフトウェアを使用するためには Samyang レンズステーション(別売り)が必要です。

この商品は Samyang の Sony E マウント AF レンズ専用です。他のマウントを使用することはできません。

通知事項

本商品の仕様と性能は事前の通知なく変更されることがあります。

Samyang は本ソフトウェア使用中にユーザーの PC ソフトウェア、ハードウェア、周辺機器やネットワーク環境の異常に起因して直接、間接的に引き起こされる損害の責任を負いません。

2. 推奨されるシステム仕様

Windows

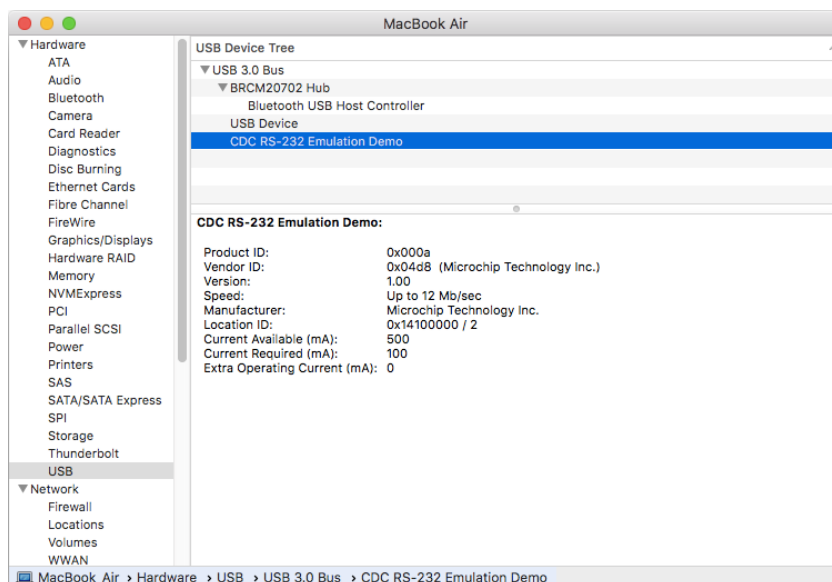
- 1) Windows 7 ~ Windows 10
- 2) RAM1Gb 以上
- 3) HDD スペース 1Gb 以上
- 4) ディスプレー解像度 1024x768 以上
- 5) USB 2.0 ポート

Mac OS

- 1) Mac OS X Ver.10.9 ~ 10.12
- 2) RAM1Gb 以上
- 3) HDD1Gb 以上
- 4) ディスプレー解像度 1024x768 以上
- 5) USB 2.0 ポート

3. USB デバイス

MAC PC にレンズステーションを接続して、アプリケーション>ユーティリティ>「システム情報」を実行して USB の項目を選択してみると、以下のように認識されたことを確認することができます。

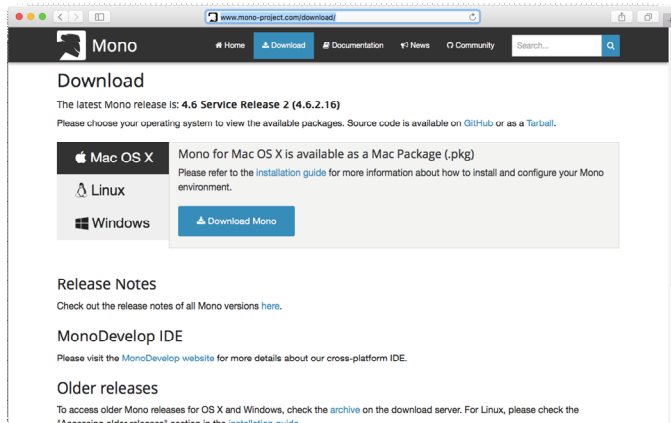


「ls」コマンドを使用して、/dev ディレクトリ内に新たに tty.usbmodem1411 ファイルが生成されます。

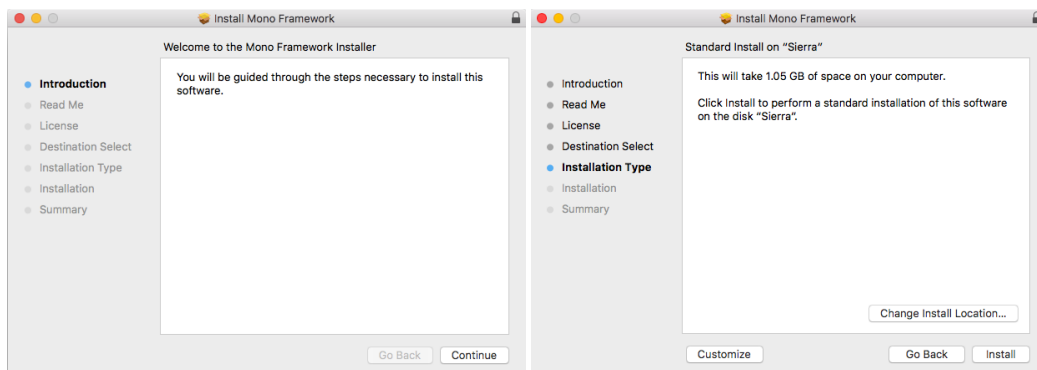
4. プログラムの使用準備

1) プログラムの実行のためには Mono がインストールされている必要があります。

- ダウンロード (<http://www.mono-project.com/download/>)



- インストール Mono (MonoFramework-xxx.pkg)



2) Mono インストールが完了したらホームページ(<http://www.samyanglensglobal.com>)を介して LensManager_Mac.zip ファイルをダウンロードします。

3) ダウンロードしたファイルを解凍して、 LensManager.sh.command ファイルを実行します。
(プログラムの実行前に Lens Station を MAC PC に接続しなければなりません。)

CHAPTER2 プログラムの使用

- MAC PC とレンズステーションを接続してレンズをマウントします。
- プログラムフォルダ内の LensManager.sh.command ファイルをダブルクリックしてプログラムを実行します。



1. レンズの接続設定

デバイスマネージャーから USB シリアルポートの COM 番号を確認し、COM ポートを選択してレンズの接続ボタンをクリックします。

無事接続が完了すると、スクリーン画面がファームウェア更新ページに進み、接続されたレンズの情報が画面に表示されます。

2. ファームウェア更新



接続されたレンズの画像が画面の左側に表示されます。

レンズの情報

レンズ ID: レンズ固有の ID 番号

F/W: レンズの現在のファームウェアバージョンの情報

AF 調整: 現在接続されているレンズの AF 調整レベル

絞り: 現在の絞りの設定情報

MF リング: MF 感度設定レベル

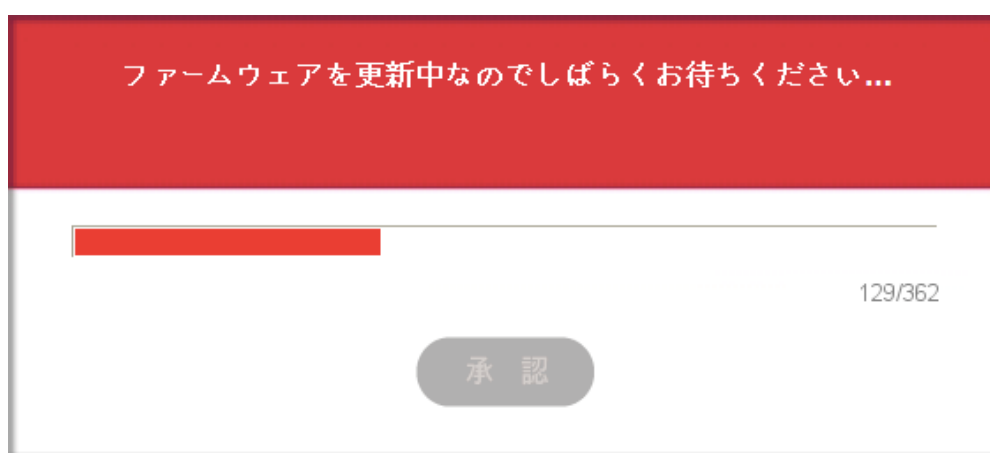
ダウンロードリンク: DOWNLOAD(ダウンロード)からファームウェアをダウンロードできる Samyang Optics のホームページへのリンクが提供されています。

ファイルを開く: ホームページからダウンロードした最新のファームウェアファイルを選択する。

ファームウェア更新: ファイルを開いてファームウェアを更新。

ファームウェア更新手順

- 1) Samyang Optics のホームページの DOWNLOAD(ダウンロード)でレンズのファームウェアをダウンロードする。
- 2) レンズの F/W ファイルを読み込むボタンを使用してダウンロードされたファームウェアを選択する。
正しくファイルが選択されると終了ポップアップ画面が表示されます。承認ボタンをクリックします。
- 3) ファームウェア更新ボタンをクリック。
- 4) 注意事項のポップアップ画面の内容を読み、承認ボタンをクリック。
- 5) 下図のようにファームウェア更新が実行されます。



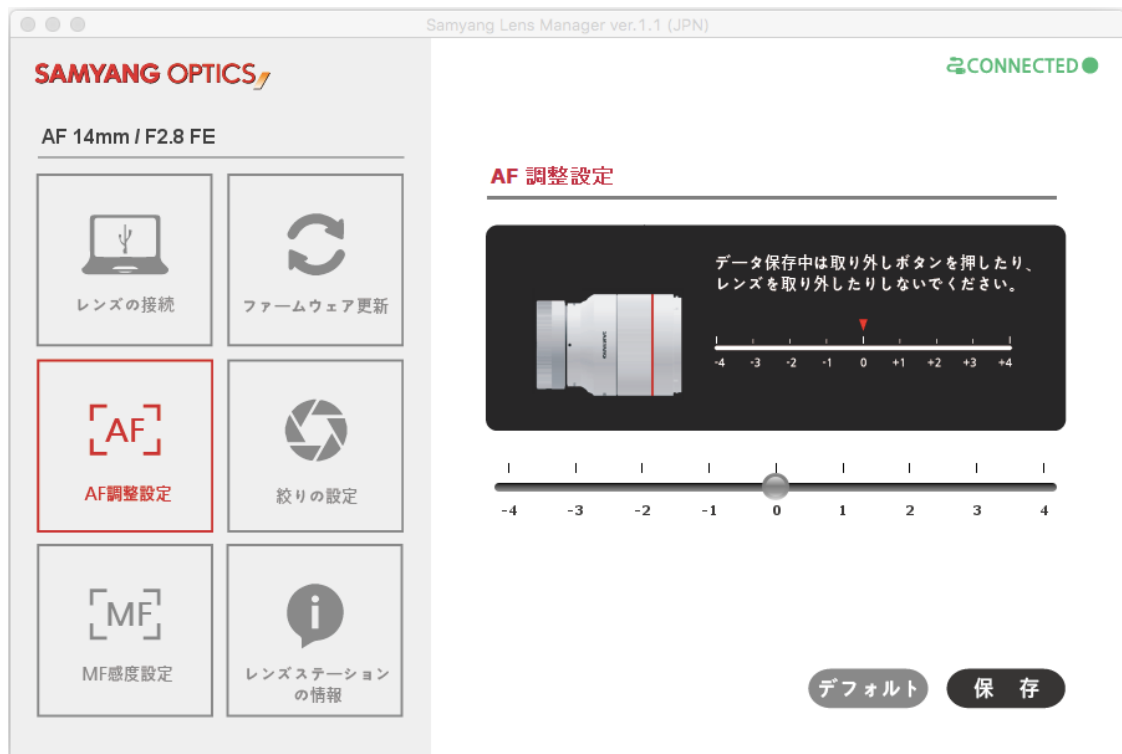
- 6) ファームウェア更新が完了したら、承認ボタンをクリック。
- 7) 画面がレンズの接続設定のページに戻ったら、COM ポートを確認してレンズ接続ボタンをクリック。
- 8) 更新に成功すると、ファームウェア更新ページで更新されたファームウェアのバージョンが確認できます。

注意事項！

- このソフトウェア使用中は完全に充電した電池か、AC アダプターを使用してください。
- ファームウェア更新中はレンズを取り外したり、取り外しボタンを押したりしないでください。
- ファームウェア更新中にコンピューターの電源を切らないでください。
- ファームウェア更新中にレンズ設定を指定したり変更したりしないでください。

3. AF 調整設定

AF は±4 の範囲で調整できます。



4. 絞りの設定

絞り羽の位置の設定。(-5 から 10 の範囲)

絞りの設定は工場出荷時に行われていますので、絞りの設定ページに移動したときに表示される数値が現在のレンズの絞りの設定値です。

設定手順

- 1) 再設定ボタンをクリック: 絞りをスタートの位置に移動。
- 2) レンズの絞りを目で確認しながら開く(+), 閉じる(-)ボタンを使って絞り羽が見えなくなるまで絞りを移動。
- 3) 絞り羽が見えなくなったらただちに調整を修了し、保存ボタンをクリック。



再設定ボタン:絞りの設定のために絞りをスタートの位置に移動。

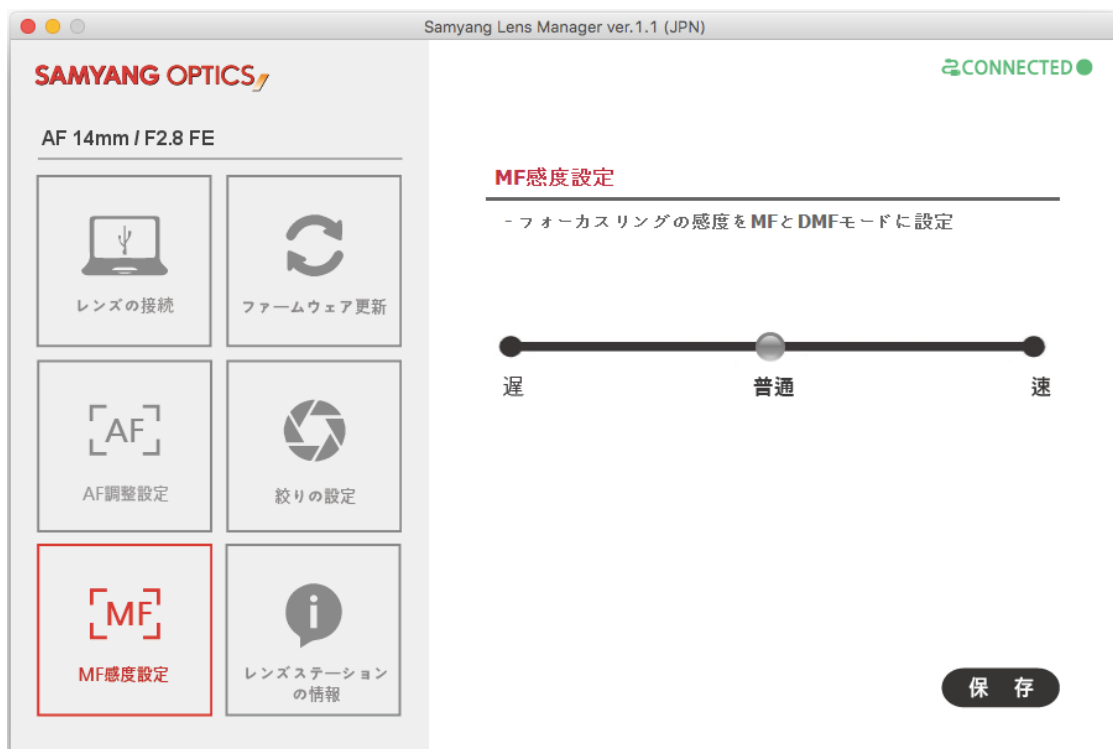
開く(+)ボタン:絞りを開く方向に1段階ずつ移動。

閉じる(-)ボタン:絞りを閉じる方向に1段階ずつ移動。

保存ボタン:設定が完了したら現在の設定をレンズに保存。

5. MF 感度設定

フォーカス動作感度を MF モードで MF リング回転スピードにあわせて設定。
スロー、ノーマル、ファーストの三段階に調整して設定可能。
3 つの感度レベルから希望する感度を選択して保存ボタンをクリック。



6. レンズステーションの情報

レンズステーションのバージョン情報と取扱説明書が閲覧できます。

LED 照明

オフ: レンズは取り付けられていないか、接続が切れています。

オン: レンズが正常に取り付けられ、接続されています。